

2019年度 看護部目標

看護部理念

看護専門職として「知・技・心」を磨き、“人に尽くすことを自らの喜びとする”
看護を实践する

看護部目標

1. 職場環境の改善と充実
 - 1) 新人指導体制の構築
 - (1) 憩の家パートナーシップ（デイパートナー）プロジェクトチーム（S43・E3
E9・白川A-2・看護部）による取り組み開始
 - (2) 4月～5月で具体策を提示、8月施行開始
 - 2) 必要物品の見直し、整備
 - (1) ピクトグラム、入院セット活用など
 - (2) 入院時案内の資料更新
 - 3) 東西病棟夜勤管理業務内容の検討、改善
 - (1) 巡視・報告の簡略化
2. 病院経営への参画
 - 1) 看護管理上の算定用件を理解し、看護部として組織に貢献
 - (1) 入院基本料1（7：1）取得
 - (2) 急性期補助加算継続取得
 - (3) 各病棟の入退院支援加算2算定
 - (4) 特別食加算算定

評価基準

- 1-1) 8月より全部署で試行開始

2020年2月までの実施状況及び結果をふまえ、次年度の体制を検討し、提示する

 - (1) 新人離職率10%以下
 - (2) パートナー・新人アンケート調査
 - (3) 技術評価到達度（到達目安）80%
- 1-2) ピクトグラム導入状況の把握、評価

入院セットの使用状況を把握し、入院セット活用に伴う入院案内を更新する
- 1-3) 夜勤管理業務内容の改定による評価をアンケート調査（管理業務対象者）
- 2-1) 看護管理上の算定用件・施設基準を満たし、貢献度については具体的な成果を示す
 - (1) 入院基本料3以上の取得による増収
 - (2) 急性期看護補助体制加算継続取得
 - (3) 各病棟の入退院支援加算2算定患者（月3人以上）
 - (4) 特別食加算算定（40%以上）